

Social Innovation Xross in Sayama

男女問わず
参加者募集中！

みんなでつくる防災デザイン
～安心できる避難所とは～

【多様なメンバーと学ぶプログラム】

地方自治体や民間企業による多様なメンバーが課題解決に向けて協働する越境学習プログラムの参加者を募集します。参画する多様なメンバーとともに学ぶことで、産官学連携のチーム形成や、プロジェクトマネジメント経験を通じ、各地域の現実の社会課題に直接向き合います。

【プログラムで目指す姿】

産官学
ネットワーク
構築

リアルな地域・社会課題に向き合い、CSV※を理解し、
地域主体でネットワーク構築や成長の機会を創出



※CSV：Creating Shared Valueの略。企業の事業を通じて社会的な課題を解決し「社会的価値」と「経済的価値」の両方を創出する考え方

既存の
価値観を
問い直す

自分や自社の当たり前と世間のあたりまえの差に気づき、
柔軟な思考や問いを立てる力を養う



7つのチカラ※
を実践で
鍛える

多様なメンバーとユーザー視点の課題解決に取り組むことで、
視座を高め、視野を広げ、市場価値の高い人材を育成



※ 7つのチカラ：これからの時代の保険やサービスを生み出し、提供するために必要とされる能力や素養
情報探索力・問題発見力・課題設定力・企画想像力・業務遂行力・組織開発力・人材育成力（損保ジャパンで整理したチカラ）

【プログラム概要】

事前学習（動画）と演習（フィールドパート：4日間）で構成します。

約4ヶ月

産官学プログラム
事前学習①②

動画パート

・越境学習の意義
・社会課題解決に
取り組む意義
・デザイン思考の理解

産官学プログラム
1日目

フィールドパート

・テーマ理解
・課題・仮説を設定

産官学プログラム
2日目

フィールドパート

・仮説検証
・解決策の検討

産官学プログラム
3日目

フィールドパート

・試作、テスト

産官学プログラム
4日目

フィールドパート

・解決策の発表

【プログラムの詳細内容】

- 参加者数：30名
- 集合研修開催場所：中央公民館
(所在地：狭山市入間川1-3-1 狭山市民交流センター3階)
- 交通費・昼食代等は各自の負担となります。

	日時	開催方法	概要・テーマ	講師	会場
事前学習	9月18日(金)～10月9日(金) ※アンケート締切 10月9日(金) 17時00分	動画	Part1：越境学習と社会課題解決に取り組む意義 ・越境学習とは ・サステナビリティの基本 ・企業が社会課題に取り組む理由と事例 Part2：デザイン思考 ・本日の課題を発見し、解決策を形にするスキル 事前学習後、アンケートにご回答ください。	損害保険ジャパン株式会社 人事部人材開発グループ カルチャー変革推進部 サステナビリティ推進グループ 神戸大学大学院 経営学研究科教授 内田 浩史氏	—
DAY1	10月15日(木) ※1 13:30～16:30	集合	みんなでつくる防災デザイン ～安心できる避難所とは～ (デザイン思考)	武蔵野学院大学 専任講師 森 祐介氏 狭山市ビジネス サポートセンター センター長 小林 美穂氏	第1ホール
DAY2	10月29日(木) 13:30～16:30				第1ホール
DAY3	11月17日(火) 13:30～16:30				第2ホール
DAY4	12月10日(木) 10:00～16:00				第1ホール

※1：10月15日(木)の開催は、避難所体験を実施します。
災害発生や緊急対応等により実施が困難な場合は、10月22日(木)の同時時間帯に延期して実施します。

【申込方法】

ご参加を希望される場合には、期限までに右記の二次元コードからお申込みいただきますようお願いいたします。

申込期限：9月11日(金)

※申込者が定員を超えた場合、参加できない申込者が出る可能性がございますので、予めご了承ください。
参加可否の結果は後日ご連絡いたします。



【保険業法に関するご留意事項】
損保ジャパンが主導となり本プログラムを実施するにあたり、保険業法（特別利益の提供・過度の便宜供与、他業規制）を注意して運用をする必要がございます。
本プログラムは損保ジャパン以外のメンバーと地域課題解決の取組みを通じた、損保ジャパンの人材育成を目的としたプログラムとなっておりますので、予めご留意のほどよろしくお願いいたします。

【お問合せ先】
損害保険ジャパン株式会社 埼玉支店 担当：荒川・佐藤・原田
TEL：050-3808-5745
※自動音声にて、最初にダイヤル「3」(その他)⇒「4」(埼玉支店)をご選択下さい。
〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町11-15 損保ジャパン川越ビル8階